

令和7年度伝統芸能鑑賞会（上方芸能）企画運営業務委託（その2）に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり受注予定事業者を選定しました。

1 案件名称

令和7年度伝統芸能鑑賞会（上方芸能）企画運営業務委託（その2）

契約期間 契約締結日から令和8年3月31日まで

2 選定した受注予定事業者

公益社団法人上方落語協会

3 公募期間

令和7年8月29日から令和7年10月7日まで

4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
権田 康行	公益財団法人いたみ・文化スポーツ財団 東リ いたみホール 館長 公益財団法人茨木市文化振興財団 事業アドバイザー
萩原 麗子	伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス 研究員
広瀬 依子	学校法人追手門学院大学国際教養学部 国際日本学科 講師

(2) 有識者会議の開催日 令和7年11月20日

(3) 審査を行った事業者（五十音順）

一般社団法人落語知育振興協会

株式会社かんでんCSフォーラム

公益社団法人上方落語協会

全3者

(4) 審査結果（有識者委員の評価点の合計）（合計点の高い順）

審査項目	審査内容	配点	提案者 A	提案者 B	提案者 C
企画・公演予定内容	企画内容が趣旨に合致しており、工夫され多彩な内容が具体的に記載されているか。	90点	78点	67点	59点
鑑賞教育等への理解	鑑賞者の視点に立った解説や体験コーナーへの工夫があるか。	60点	52点	50点	44点
広報・情報発信	広くターゲットに情報が伝わるような広報・情報発信の提案となっているか。	60点	49点	49点	46点
事業実施体制	事業を実施するために必要かつ十分な人員配置となっているか。	30点	25点	24点	23点
	過去に類似の事業実績を有しているか。	30点	29点	18点	24点
経済性	積算内容に無理がなく、所要経費に節減努力が見られるなど、積算が妥当であるか。 また、入場料金が妥当な設定であるか。	30点	26点	24点	25点
合 計		300点	259点	232点	221点